

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

製品名	くみあい尿素複合液肥1号
会社名	片倉コープアグリ株式会社
住 所	東京都千代田区九段北一丁目8番10号
担当部門	生産技術本部 生産技術部
電話番号	03-5216-6614
FAX番号	03-5216-6621
緊急連絡先	03-5216-6614
推奨用途及び使用上の制限	肥料

2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性

：爆発物	分類できない
：可燃性/引火性ガス	分類対象外
：可燃性/引火性エアゾール	分類対象外
：支燃性/酸化性ガス	分類対象外
：高压ガス	分類対象外
：引火性液体	分類できない
：可燃性固体	分類対象外
：自己反応性化学品	分類できない
：自然発火性液体	区分に該当しない
：自然発火性固体	分類対象外
：自己発熱性化学品	区分に該当しない
：水反応可燃性化学品	分類できない
：酸化性液体	分類対象外
：酸化性固体	分類対象外
：有機過酸化物	分類できない
：金属腐食性物質	分類できない

健康に対する有害性

：急性毒性(経口)	分類できない
：急性毒性(経皮)	分類できない
：急性毒性(吸入:ガス/蒸気/ミスト)	分類できない
：急性毒性(吸入:粉じん)	分類対象外
：皮膚腐食性/刺激性	分類できない
：眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	分類できない
：呼吸器感作性/皮膚感作性	分類できない
：生殖細胞変異原性	分類できない
：発がん性	分類できない
：生殖毒性	分類できない
：特定標的臓器/全身毒性(単回ばく露)	分類できない
：特定標的臓器/全身毒性(反復ばく露)	分類できない
：吸引性呼吸器有害性	分類できない

環境に対する有害性

：水生環境有害性(急性)	分類できない
：水生環境有害性(慢性)	分類できない
：オゾン層への有害性	分類できない

GHSラベル要素

絵表示又はシンボル	: 該当なし
注意喚起語	: 該当なし
危険有害性情報	: 該当なし
注意書き	: 該当なし

3. 組成及び成分情報

化学物質

化学物質・混合物の区別 : 混合物

化学名又は一般名、別名 : 液状複合肥料

成分及び含有量	: 窒素全量(TN)	12.0 %
	内アンモニア性窒素(AN)	1.7 %
	水溶性りん酸(WP)	5.0 %
	水溶性加里(WK)	7.0 %

危険有害成分 : 該当なし

4. 応急措置

吸入した場合	: 直ちに空気の新鮮な場所に移動させ、安静、保温に努め、速やかに医師の手当を受ける。
皮膚に付着した場合	: 多量の水で洗い流す。
目に入った場合	: 水で数分間洗浄ののち、痛みがある場合は直ちに眼科医の手当を受ける。
飲み込んだ場合	: 水でよく口の中を洗浄する。可能であれば指をのどに差し込んで吐き出させ、直ちに医師の手当を受ける。

5. 火災時の措置

適切な消火剤	: 周辺の火災状況により、適切な消火剤を使用する。
使ってはならない消火剤	: なし
消火方法	: 不燃性であるが、強熱すると悪臭を生じがあるので、周辺火災時は容器を安全な場所に移動する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時処置	: 適切な保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用する。
環境に対する注意事項	: 公共用水域に流出しないように留意する。
回収	: 本製品が付着したものは、廃棄上の注意の項に従って廃棄する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い上の注意事項	: 換気の良い場所で行うことが望ましい。 保護具を着用し作業する。 取扱い後は、使用した保護具、手、顔等をよく洗う。 アルカリ性の農薬との混合は避ける。 石灰硫黄合剤と混合すると有毒ガスが発生する恐れあり、混合しないこと。
保管上の注意事項	: 直射日光や高温多湿での保管は避け、乾燥したところに保管する。 容器を転倒、落下、投げる、引きずる等の乱暴な取扱いをしてはならない。 床面にこぼれた場合、常に清掃をして取り除く。

8. ばく露防止及び保護措置

管理濃度	: 設定されていない。
許容濃度(ばく露限界値、生物学的ばく露指標)	
日本産衛学会(2016年)	: 設定されていない。
ACGIH(2016年)	: 設定されていない。
設備対策	: 手洗い場を設置する。 換気を良くする。
保護具	
呼吸器の保護具	: 保護マスク
手の保護具	: ゴム手袋
眼の保護具	: 保護眼鏡
皮膚及び身体の保護具	: 定められた作業衣、安全靴

9. 物理的及び化学的性質

物理的状態、形状、色など	: 透明の液体
臭い	: かすかなアンモニア臭がする場合あり。
pH	: 7.0~7.4
融点	: データなし。
比重又は嵩比重	: 1.18~1.25
溶解度	: データなし。

10. 安定性及び反応性

安定性・反応性	: 安定で反応性は低いが、加熱すると分解してアンモニアガス等の有害ガスを発生する可能性がある。 石灰硫黄合剤と混合すると有毒ガスが発生するおそれがある。
---------	---

11. 有害性情報

: データなし。

12. 環境影響情報

: 閉鎖水域で水質の富栄養化をもたらす。

13. 廃棄上の注意

: 肥料として農作物に適量撒くか、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に従って廃棄する。

14. 輸送上の注意

国際規則	: 該当しない。
国内規則	
陸上規制情報	: 該当しない。
海上規制情報	: 該当しない。
航空規制情報	: 該当しない。
特別の安全対策	: 丁寧に取扱い、包装袋の破れ、水濡れに注意し輸送する。 雨天時は防水シート等で覆いをする。

15. 適用法令

肥料取締法	: 液状複合肥料
水質汚濁防止法	: 生活環境の保全に関する環境基準項目(全窒素、全りん)
労働安全衛生法	: 名称等を通知すべき有害物(法第57条2)

16. その他の情報

参考文献

1. 15509の化学商品 2009年 (化学工業日報社)
2. 国際化学物質安全性カード(国立医薬品食品衛生研究所)
3. GHS分類結果データベース(独立行政法人 製品評価技術基盤機構)
4. GHSモデルSDS情報(中央労働災害防止協会 安全衛生情報センター)

記載内容のうち、含有量、物理化学的性質等の数値は、保証値ではありません。

危険・有害性の評価は、現時点で入手できる資料・情報・データ等に基づいて作成しておりますが、すべての資料を網羅したわけではありませんので、取扱いには充分注意してください。

注意事項等は通常的な取扱いを対象としたもので、特殊な取扱いの場合には、その時点のご配慮をお願いします。